

研究計画と方法	<p>研究概要 (研究計画と方法について、その概要を記入する。)</p> <p>記載する事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 実験の内容を具体的に記述すること 2. フォントサイズは10.5以上 3. 枠は広げて構わない
	<p>(審査を適正に行うため、「実験方法」、「動物の苦痛軽減・排除方法」等と整合性をもたせて具体的に記入する。)</p> <p>記載する事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 具体的な実験の方法を記述すること 2. 次の欄にある「実験方法」、「想定される苦痛のカテゴリー」および「動物の苦痛軽減・排除の方法」、「安楽死の方法」に記載される事項と整合性をもたせて記述すること。 <p>(記載例) イソフルランの吸入によって麻酔した動物を脳定位固定装置に保定し、脳内へウィルスベクターを微量注入する外科的処置をおこない、回復後、動物の行動を観察する(方法1、5、カテゴリーC、動物の苦痛軽減・排除方法1、2)。また、行動観察を終了した動物を深麻酔(ペントバルビタールNa液の腹腔内投与あるいはジエチルエーテルの過剰吸気摂取)して安楽死させた後、脳を採取する(方法4、カテゴリーC、動物の苦痛軽減・排除方法1、2、安楽死の方法1)。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 実験方法が多岐にわたる場合、実験ごとに実験方法を記載すること 4. フォントサイズは10.5以上 5. 枠は広げて構わない

<p>実験方法 (選択項目を☑)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1. 行動観察 <input type="checkbox"/> 2. 試料投与 (化学発癌物質、重金属等毒性物質を除く) <input type="checkbox"/> 3. 癌細胞の移植 <input type="checkbox"/> 4. 材料採取 <input type="checkbox"/> 5. 外科的処置 <input type="checkbox"/> 6. 遺伝・育種実験 <input type="checkbox"/> 7. 感染実験 安全度分類: <input type="checkbox"/> BSL1 <input type="checkbox"/> BSL2 <input type="checkbox"/> BSL3 <input type="checkbox"/> 8. RI・放射線実験 <input type="checkbox"/> 9. 化学発癌・重金属実験 <input type="checkbox"/> 10. 遺伝子組換え動物使用実験 区分: <input type="checkbox"/> P1A <input type="checkbox"/> P2A <input type="checkbox"/> P3A <input type="checkbox"/> 11. その他
<p>想定される苦痛のカテゴリー (選択項目を☑)</p>	<p>(A. 生物を用いない実験、あるいは植物、細菌、原虫、または無脊椎動物を用いた実験)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> B. 脊椎動物を用い、動物に対してほとんどあるいはまったく不快感を与えないと思われる実験 <input type="checkbox"/> C. 脊椎動物を用い、動物に対して軽微なストレスまたは痛み(短時間持続するもの)を伴うと思われる実験 <input type="checkbox"/> D. 脊椎動物を用い、回避できない重度のストレスまたは痛みを伴うと思われる実験 <input type="checkbox"/> E. 無麻酔下の脊椎動物に、耐えうる限界に近い、またはそれ以上の痛みを与えると思われる実験

動物の苦痛軽減、排除の方法 (選択項目を☑) (枠は必要に応じて広げても構わない)	<input type="checkbox"/> 1. 麻酔薬や鎮痛剤等の使用 (薬剤名及びその投与量・経路を記入) <input type="checkbox"/> 2. 動物が耐え難い痛みを伴う場合、適切な時期に安楽死措置をとるなどの人道的エンドポイントを考慮する。 (具体的な基準を2点以上記入) <input type="checkbox"/> 3. その他(具体的に記入)
安楽死の方法 (選択項目を☑) (枠は必要に応じて広げても構わない)	<input type="checkbox"/> 1. 麻酔薬等の使用 (薬剤名及びその投与量・経路を記入) <input type="checkbox"/> 2. 炭酸ガス <input type="checkbox"/> 3. 中枢破壊 <input type="checkbox"/> 4. 安楽死させない (その理由を記入)
感染性廃棄物 (動物死体、注射針等)の排出の方法 (選択項目を☑)	<input type="checkbox"/> 1. 科学分析支援センターで処分 <input type="checkbox"/> 2. 外部業者に委託 <input type="checkbox"/> 3. その他(具体的に記入)
動物実験を必要とする理由 (選択項目を☑)	<input type="checkbox"/> 1. 検討したが、動物実験に替わる手段がなかった <input type="checkbox"/> 2. 検討した代替手段の精度が不十分だった <input type="checkbox"/> 3. その他
その他必要または参考事項	(遺伝子組換え実験安全委員会等への申請状況、過去の動物実験計画承認経験などを記入する。)

動物実験委員会の本実験計画に対する意見等 (委員会記入欄)	審査終了: 20()年 月 日
	修正意見等 審査結果 <input type="checkbox"/> 本実験計画は、埼玉大学における動物実験指針に適合する。 (条件等 <input type="checkbox"/> 遺伝子組換え実験安全委員会の承認後、実験を開始すること。) <input type="checkbox"/> 本実験計画は、埼玉大学における動物実験規則に適合しない。

学長承認欄	承認: 20()年 月 日
	本実験計画を承認します。 承認番号: 第 号 埼玉大学長

※注1 原則として、実験開始年度と実験終了年度は同一年度とする。
※注2 所属する部局等の長が確認のうえ、署名又は記名捺印すること。